

身体がめくもり、環境にも優しい

～ペレットストーブを設置された古堅さんにお話を伺いました～

炎を見ると
心がやすらぎます



特派員 ペレットストーブを設置したきっかけを教えてください。

古堅さん 元々、揺れる炎が魅力的な薪ストーブに憧れていたのですが、広報誌でペレットストーブの記事を見て経済的にも環境面にも優しく、また里山の再生にも役立つことを知り、設置しました。

特派員 使用してみて、いかがですか？

古堅さん じんわりとした暖かさが続き、体の芯から温まります。優しい炎を見ていると癒やされるので、ここ（リビング）にいる時間が増えました。

特派員 部屋全体が暖まりますか？

古堅さん リビングに続くキッチンも底冷えしていましたが、今ではそれもなく、リビング横の和室も含め広い範囲が暖まりますね。

特派員 手入れの手間などはないですか？

古堅さん 灰掃除に多少の手間はかかりますが、それ以外は本当に手軽ですよ！でも実は、その手間すら楽しくなってるんですけどね（笑）

特派員 炎のある暮らし、楽しそうですね。ペレットストーブに癒やされて、ゆったりとした時間を過ごす毎日は、とてもステキで憧れちゃいます。古堅さん、ステキな時間をありがとうございました。

猪名川町のペレットは環境に優しい



山林を間伐することにより、木々に太陽の光が行きわたり、光合成が活発に行われます。これにより、木々は地球温暖化の原因となる二酸化炭素をより多く吸収します。町のペレットはその間伐材をエネルギー資源として活用するため、ペレットを製造・使用することは環境保全につながります。

特派員 だから間伐材で作ったペレットの活用が増えることは、美しい里山を再生することに繋がるんですね。

春名 ペレットストーブは環境に優しく、ゆらめく炎には癒し効果があるといわれています。一部の町内公共施設にも設置していますので、ぜひ、皆さんにもその優しい温もりを感じていただきたいですね。
特派員 優しい炎に癒され、町の自然を守るお手伝いもできるなんて素敵ですね！
春名 荒れてしまった里山を元の美しい姿に戻すには、長い年月がかかります。それでも美しい町の自然を残していくためには、一人ひとりができることを少しずつでもやっていくことが大切だと思います。その取り組みの1つとして町内産ペレットを使ってもらえると嬉しいですね。

特派員 ペレットストーブの魅力や里山のことがよくわかりました。春名さん、ありがとうございました！



生涯学習センター設置のペレットストーブ

「炎がある暮らし」を実現しよう！

～ペレットストーブなどの購入・設置費用の助成実施中！～

憧れのストーブライフを始めませんか？
ペレットストーブと薪ストーブの購入・設置費用の 1/3、最大 10 万円を助成します！（※購入前に申請が必要）
詳しくは下記までお問い合わせください。

▶問合せ 産業観光課（☎ 766 - 8709）

詳しくはコチラ→

きらっと☆いながわでも動画配信中！↑



【編集後記】

ペレットストーブは身体を芯から温めてくれます。炎を見て懐かしいと感じる人もあれば、普段あまり炎を見る機会のない子どもたちは新鮮に感じるかもしれませんね。
皆さんもペレットストーブで、心も身体もほっこりしながら、猪名川町の自然を守るお手伝いをしてみませんか？



鈴木 タ子

いながわ 特派員報告



北村 瞳



社会福祉会館設置のペレットストーブ

優しい炎に心も身体もほっこり

ペレットストーブ

特派員 春名さん、最近よく耳にする「ペレットストーブ」って、どのようなものですか？

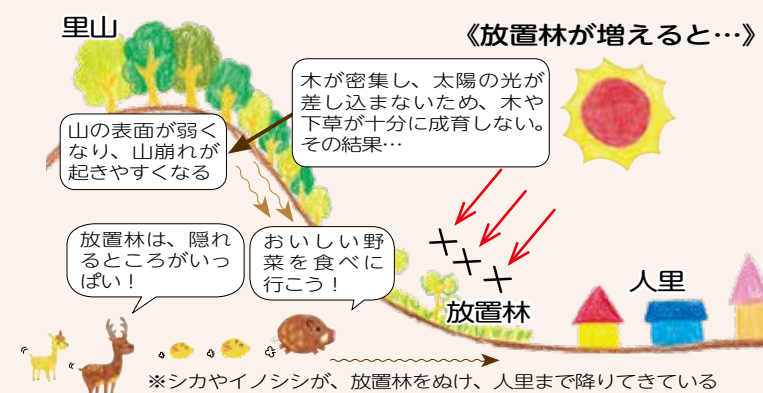
春名 ペレットストーブは、切り出した木材を粉碎・乾燥・圧縮することにより作られた「ペレット（写真）」を燃やして使うストーブのことです。ペレットは天然素材から作られているので、環境にも優しいんです。町では、町内産木材 100% のペレットが製造されているんですよ。



産業観光課 春名 恵介主幹
写真）ペレット（左）を燃やして使うストーブの

特派員 え？町内にペレット製造施設があるんですか？
春名 平成 29 年度から森林組合が運営していて、町はその運営を支援しています。ところで、町全体の約 8 割が山林だということはご存知ですか？

特派員 はい！豊かな自然が自慢の猪名川町ですね！



春名 放置林を美しい里山に戻すためには、山に人の手を加えることが必要なんです。適度な間伐を行うことで、野生動物の隠れる場所も減り、人里に下りてくることを防ぐ効果があります。また、太陽の光を十分に浴びることで強い木や下草が育ちやすい環境になります。そこで町では、放置林を減らし、里山を再生するため、平成 23 年度に「猪名川町里山再生基本構想」を策定し、各種事業に取り組んでいます。ペレットは間伐した木を活用する方法の 1 つなんですよ。

春名 かつての山林は、薪やしいたけ原木を採るために、人の手が入る美しい里山でした。しかし、今その多くが放置林となりつつあります。これは、電気やガスエネルギーの普及など、時代の流れによる生活の変化とともに木材の利

用が減り、山林に人の手が入らなくなってきたからです。畑を荒らすシカやイノシシなどの有害鳥獣被害の増加も放置林が要因の 1 つと考えられています。また、山の地表が弱くなり、土砂災害などにつながるおそれもあります。（上図）

特派員 それは、人里に住む私たちにとって、大問題ですね。放置林を減らすためにはどうすればいいんですか？

今、じわじわと人気が広がりつつある「ペレットストーブ」のこと、皆さんはご存知ですか？
今号では、猪名川町でもオススメしているペレットストーブの魅力や産業観光課の春名さんに聞いてきました。

ふおと にゅ〜す

夢乗せてはばたけ



▲ 1 月 14 日、文化体育館で「成人式」を行い、267 人の新成人が出席しました。式典では、河邊 修磨さん（写真左）と西村 美柚さんが新成人を代表して決意を述べました。



出席者は、中学校時代の恩師からのビデオレターを懐かしむなど、思い出話に花を咲かせ、数年ぶりに再会した友人たちとの楽しい時間を過ごしました。

▶ 1 月 7 日、道の駅いながわで、JA 兵庫六甲野菜部会による「地元産七草を使ったお粥の振る舞い」が行われました。

訪れた人は、「おいしくいただき、体は温まりました。今年も家族みんなが健康でいれたらいいな。」と話しました。また、「七草を全部知ってる」という子どもも見られるなど、日本の伝統を感じるひとときとなりました。

アキナが大島小にやってきました！



◀ 1 月 17 日、町親善大使アキナ（よしもとクリエイティブ・エージェンシー）が、秋山さんの母校、大島小学校を訪問しました。これは、アキナが出演するテレビ番組「バツウケテイナー（サンテレビ）」の企画の一部として実現したもので、夢を叶えて活躍する大先輩の里帰りに、子どもたちは大喜びでした。

町内を巡ったこの日の様子は、2 月 26 日（火）以降、毎週火曜日に 6 週間にわたって午後 10 時から 30 分間の同番組で放送される予定です。

どんな顔ができるかな？



▲ 1 月 11 日、社会福祉会館で「親子遊びの広場（シルバー人材センター主催）」が開催されました。

新年の最初の開催となったこの日は、12 組の親子がいなぼうの福笑いに干支の双六、羽根つきなどの正月遊びを楽しみ、交流しました。

今年も健康に過ごせますように…



1 年間の安全を願って



▲ 1 月 13 日、文化体育館と総合公園で「消防出初式」が行われました。訪れた多くの人を前に、消防職員・団員への表彰や猪名川保育園児による太鼓の演奏、観閲行進や救助訓練、一斉放水が披露されました。

この日は消防車両も勢揃い。子どもたちはお気に入りの消防車との記念撮影なども楽しみました。



坑道内をどんどん進む！



▲ 1 月 14 日、国史跡多田銀銅山遺跡内において、体験学習会「坑道を探検しよう！」が行われました。参加した子どもたちは、坑道内を進む探査ロボットのモニター映像を確認しながら探索。「山に登るのが大変だったけど、ロボットが走る様子が見られて楽しかった。」と喜んでいる様子でした。

いなぼうも新年をお出迎え♪



▲ 12 月 28 日、差組公園にあるいなぼう像に門松が飾られました。

門松はシルバー人材センター「チーム竹」のみなさんが制作し、1 月 14 日までお披露目され、華やかな「亥年」の幕開けとなりました。

無病息災を願って



◀ 町内各自治会でお正月の松飾りやしめ縄などを燃やし、無病息災などを願う「とんど焼き」が行われました。広根地区では 1 月 13 日午前 6 時 30 分に地域の子供たちにより点火され、早朝から多くの人が集まりました。地域の人々は、「子どもから高齢者まで、みんなで協力して準備しました。今年は天気も良く、来た人に喜んでもらえたのでよかった。」と話しました。